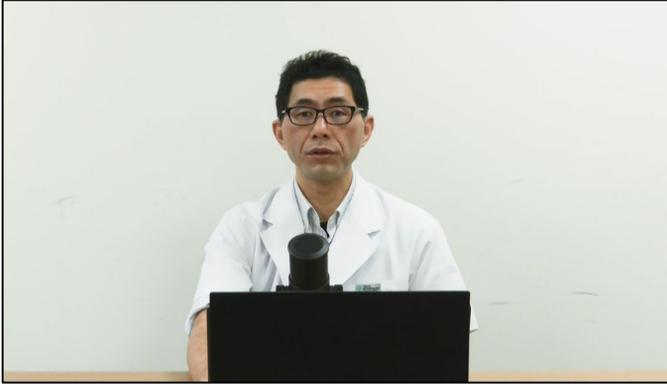


# Tokyoヘルスケアサポーター養成講座 「子どもの感染症とワクチン予防」(概要)

講師 小児総合医療センター 感染症科・免疫科医長 堀越 裕歩



都立・公社病院で日々患者と向き合う  
感染症科医が講師として、テーマについて  
わかりやすく解説

なぜ子どもにワクチン接種が多いのか、  
ワクチン接種の必要性について、説明

現在の子どもの健康はワクチンのおかげ

- 子どもの成長を祝う七五三は、昔はその年齢まで  
たどり着けば、無事、大きくなれる節目だった
- 麻疹、髄膜炎、肺炎などで、多くの昔の子どもは、  
命を落としたり、後遺症を残したりした
- 子どもの時期にワクチンが多いのは、それだけ脅威  
となる感染症が多いから

日本で子どもに接種できるワクチン

## 19種類の感染症を予防

### 定期接種 14種類

ロタウイルス、肺炎球菌、インフルエンザ菌b型、B型肝炎、ジ  
フテリア、破傷風、百日咳、ポリオウイルス、結核、麻疹、風疹、  
水ぼうそう、日本脳炎、ヒトパピローマウイルス

### 任意接種、臨時接種 5種類

インフルエンザウイルス、おたふくかぜ、A型肝炎、髄膜炎菌、  
新型コロナウイルス

子どもに接種できるワクチンについて、  
概要を説明

感染、発症、重症化予防等、ワクチンの  
効果の考え方について、説明

ワクチンの効果って

感染 → 発症 → 重症化・死亡

病原体が 病原体が 病原体で  
身体に入る 悪さをする 重篤化する



ワクチンの種類によって効果の段階が異なる

たくさんのワクチンを同時に打って  
大丈夫なのでしょうか？

- 大丈夫です。予防できるはずの病気にかかる方が  
健康を損なうリスクが高いです。
- 複数の種類のワクチンを同時に接種しても、それ  
ぞれに対して、免疫が得られます。

ワクチンを同時に打ってよいか等、  
ワクチンのよくある疑問について、  
お答え。